

## シラバス「音楽Ⅱ」

教科	芸術科（音楽Ⅱ）	単位数	2単位	学年・組	2年1・2組、3・4組 3年5・6組
使用教科書	音楽Ⅱ Tutti （教育出版）				
副教材等	MUSIC NOTE 九州高等学校音楽教育研究会 編 （啓隆社） 高校生の歌集 つどい 九州高等学校音楽教育研究会 編 （啓隆社）				

### 1. 学習の目標

- ①音楽を愛好し、音や音楽に対する興味・関心を高める。
- ②感性を高め、音楽のよさや美しさを感じ取って、創造的な音楽活動の工夫ができる。
- ③自己のイメージを表現するための技能を身につけ、それを生かして創造的に表現することができる。
- ④多様な音楽に対する理解を深め、創造的に鑑賞することができる。

### 2. 学習の計画

学期	月	配当時間	教材	指導目標	備考
一学期	4	2	<b>オリエンテーション</b>	音楽Ⅱの授業内容について Music Noteの活用方法	基礎資料アンケート実施
		4	<b>日本歌曲の魅力</b> ・からたちの花 ・ペチカ ・我は海の子 ・落葉松	有節歌曲形式と通節歌曲形式の表現の違いを捉え、歌曲が持つ曲想を歌詞の内容や楽曲の背景などとかかわらせて理解し、イメージを持って歌う	積極的に授業に取り組んでいる  【関心・意欲・態度】
	5	4	<b>楽器の特徴を生かしたアンサンブルの楽しみ</b> ・Air ・jupiter ・なごり雪 ・星に願いを	リコーダー、ギター、ハンドベルの音色や奏法の特徴と表現上の効果のかかわりを理解し、曲想にあった音楽表現を工夫して、イメージを持ってグループごとに演奏する	自分のパート以外の旋律を意識しながら表現する 実技テスト実施 【創造的な表現の技能】
		2	<b>音楽理論</b> ・リズムと拍子 ・反復記号	音楽の諸要素について学習する リズムと拍子、反復記号等について理解する	ミュージックノート活用する ノート提出 【関心・意欲・態度】
	7	8	<b>歌唱表現の工夫</b> ・瑠璃色の地球 ・川の流れるように ・カタリカタリ ・美しき五月に ・枯葉 ・you raise me up	いろいろな歌唱曲に親しむと共に、曲想を歌詞の内容や楽曲の背景とかかわらせて理解し、表現を工夫しながら、グループごとに多様な表現形態による歌唱をする	響きある発声を心がける 実技テスト実施  【音楽表現の技能】 【音楽表現の創意工夫】
		4	<b>鑑賞</b> ・ミュージカル 「オペラ座の怪人」	音楽を構成する様々な要素を感じ取り、音楽の美しさを感じ取る 楽曲の歴史的背景を理解する	DVD鑑賞 感想文提出 【鑑賞の能力】

二 学 期	9	8	<b>器楽（三線）</b> ・副教材より選曲	楽器の特徴・名称等を理解する 郷土の音楽の歴史を理解する 基本的な奏法を身につける 表現を工夫した演奏を行う	実技テスト実施  【関心・意欲・態度】 【音楽表現の創意工夫】
	10	8	<b>器楽（ギター）</b> ・簡易な練習曲 ・愛のロマンス	アルペジオ奏法を中心に学習する ギターのポジションの理解 TAB譜のしくみを理解する 基本的な奏法を身につける 表現を工夫した演奏	実技テスト実施  【音楽表現の技能】 【音楽表現の創意工夫】
	11	2	<b>音楽理論</b> ・大譜表、フルスコア等	音楽の諸要素について学習する 様々な譜表の読譜を学び理解する	ミュージックノートを活用 ノート提出 【関心・意欲・態度】
	12	10	<b>クラスコンサートにむけて</b> ・これまで取り扱った教材より選択	独自またはグループの特性を生かし、クラスコンサートに向けて選曲し、アンサンブルの楽しさや表現の工夫の楽しさを味わう 他のグループとの比較鑑賞を行い、鑑賞の能力を高め、ステージマナーや時間の芸術である音楽の楽しさ厳しさを味わう	実技テスト実施 相互評価をする  【関心・意欲・態度】 【音楽表現の創意工夫】 【音楽表現の技能】
三 学 期	1	14	<b>混声合唱の豊かな響き</b> ・混声3（4）部合唱曲	本校の校内合唱コンクールに向けて各クラスの自由曲を選択し取り組む。 発声の基礎を充実し、歌詞を吟味し、表現の工夫をする	実技テスト（各自パートを正確に歌える） 【関心・意欲・態度】 【音楽表現の創意工夫】 【音楽表現の技能】
	2				
	3	4	<b>音楽映画の鑑賞</b> ・「アマデウス」	映画アマデウスを鑑賞し、当時のヨーロッパにおける音楽家の社会的環境について理解を深める	DVD鑑賞 感想文提出 【鑑賞の能力】

### 3. 評価規準・評価方法

評価は、次の4つの観点から行います。

関心・意欲・態度	芸術的な感受や表現の工夫	創造的な表現の工夫	鑑賞の能力
音楽を愛好し、音や音楽に関心をもち、意欲的、主体的に音楽活動を行い、その喜びを味わおうとする。	感性を働かせて、音楽の諸要素を知覚し、音楽のよさや美しさを感じ取り、創造的な音楽活動の工夫をする。	自己のイメージをもち、創造的な表現をするための技能を身につけている。	多様な音楽を理解し、そのよさや美しさを創造的に味わう。
授業態度 学習の取り組み状況 (観察・聴取) 学習プリントの作成状況	学習の取り組み状況 (観察・聴取) ミュージックノート提出 ソルフェージュテスト	実技課題進捗状況 (実技テスト) 学習の取り組み状況 (観察・聴取)	学習プリント ミュージックノート「鑑賞の記録」

評価は、学習の取り組み状況（観察・聴取）、実技課題進捗状況、学習プリント、ペーパーテスト、実技テスト、授業態度を総合的に判断して決定します。

### 4. 担当者より

- ・音楽Ⅱのギター学習は、タブ譜を理解し、単旋律とコードによるアンサンブル学習をします。
- ・本校では、40丁の三線が用意された学習環境があります。音楽Ⅱでは、郷土の音楽に親しむように簡

易な楽曲による歌三線の学習をします。

- ・ソルフェージュとは、音楽表現の基礎を養成するものです。本校では、コールユーブンゲン（簡易なメロディの階名唱）とリズム練習を行います。
- ・3学期に校内合唱コンクールを実施しています。音楽Ⅱにおける歌唱表現学習のまとめとして、課題曲と自由曲を演奏します。
- ・3年生は、「音楽Ⅲ」と「郷土の音楽」が自由選択で学習できます。音楽Ⅲは、音楽Ⅰ・Ⅱを踏まえた内容になりますが、「郷土の音楽」は、1、2年生時に美術・書道を選択した生徒も選択できます。音楽Ⅲよりは、平易になりますが、幅広い領域で沖縄の音楽について学習します。選択の際に参考にして下さい。